



## 2025年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月13日

上場会社名 株式会社イボキン 上場取引所 東

コード番号 5699 URL <https://www.ibokin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 克実

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 吉田 朋子 TEL 0791 (72) 5088

定時株主総会開催予定日 2026年3月25日 配当支払開始予定日 2026年3月26日

有価証券報告書提出予定日 2026年3月23日

決算補足説明資料作成の有無: 有

決算説明会開催の有無: 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期の連結業績 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
2025年12月期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期	10,005	3.6	643	△19.5	665	△19.2	598	15.0

(注) 包括利益 2025年12月期 696百万円 (11.8%) 2024年12月期 623百万円 (80.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
2025年12月期	円 銭 182.05	円 銭 —	% 12.4	% 9.2	% 6.4
2024年12月期	157.54	—	12.2	13.6	8.3

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
2025年12月期	百万円 8,105	百万円 5,147	% 63.2	円 銭 1,558.34
2024年12月期	6,337	4,534	71.6	1,378.42

(参考) 自己資本 2025年12月期 5,122百万円 2024年12月期 4,534百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
2025年12月期	百万円 71	百万円 △1,443	百万円 718	百万円 1,529
2024年12月期	932	△239	△165	2,183

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2024年12月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 32.00	円 銭 32.00	百万円 105	% 20.3	% 2.3
2025年12月期	—	—	—	32.00	32.00	105	17.6	2.1
2026年12月期(予想)	—	—	—	32.00	32.00	20.1		

3. 2026年12月期の連結業績予想 (2026年1月1日～2026年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
	10,500	4.9	800	24.4	778	17.0	524	△12.4

(注) 当社は、第2四半期(累計)の業績予想は行っておりません。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：有  
新規1社 (株式会社ミツエ)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期 3,427,200株 2024年12月期 3,427,200株

② 期末自己株式数

2025年12月期 140,292株 2024年12月期 137,792株

③ 期中平均株式数

2025年12月期 3,287,294株 2024年12月期 3,303,171株

(参考) 個別業績の概要

2025年12月期の個別業績(2025年1月1日～2025年12月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期	9,555	△0.8	542	△32.1	564	△31.5	427	△18.5
2024年12月期	9,627	11.7	799	40.4	824	40.2	524	35.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期	129.93	—
2024年12月期	158.66	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年12月期	7,472	4,567	61.1	1,389.47
2024年12月期	5,950	4,162	70.0	1,265.39

(参考) 自己資本 2025年12月期 4,567百万円 2024年12月期 4,162百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

当社は、2026年2月25日(水)に機関投資家及びアナリスト向け説明会を開催する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結貸借対照表に関する注記)	11
(連結損益計算書に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、一部に弱めの動きがみられるものの、緩やかに回復しています。雇用・所得環境は緩やかに改善し、設備投資も増加していますが、物価の高止まりが継続しています。また、中国の景気動向、および米国の今後の外交・通商政策等により、依然として先行き不透明な状況が続いています。当連結会計年度における鉄スクラップ価格は、上半期は概ね横這いで推移し、2025年10月ごろから緩やかに上昇しましたが、期中平均価格は前年を下回りました。銅スクラップ等の非鉄金属の価格は一時急落しましたが、その後は上昇基調となり、期中平均価格は前年を上回りました。

このような経済情勢の下、当社グループは、解体・環境・金属の各事業が総合的にニーズを探り出し、解体工事や設備撤去、スクラップの買取り、産業廃棄物収集運搬・中間処理を経て素材メーカー等に再生資源を提供する「ワンストップ・サービス」をさらに推進させております。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は10,005,640千円（前期比3.6%増）、営業利益は643,117千円（同19.5%減）、経常利益は665,589千円（同19.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は598,469千円（同15.0%増）となりました。

各セグメント別の状況は以下のとおりです。

#### ＜解体事業＞

解体工事については、大規模な工場や医療施設の解体案件が進捗し、増収となりました。しかしながら複数の案件において実績原価が見積原価を大きく超過し、減益となりました。また、株式会社ミツエを株式取得（当社の持株比率90.9%）により子会社化したことによるとのれん発生益62,581千円を特別利益に計上しております。

これらの結果、売上高は3,461,199千円（前期比36.7%増）、営業利益は202,861千円（同43.7%減）となりました。受注残高については、工事の進行度に応じてすでに売上計上された部分を除き828,688千円となりました。工事監督者数については、当連結会計年度末時点で41名となりました。さらに施工能力を高めるとともに受注活動を活発化しております。

#### ＜環境事業＞

産業廃棄物処理受託の取扱量は21,395トンと堅調でした。再生資源販売の取扱量は17,641トンと軟調に推移しました。設備等の撤去案件がスポット的に発生したことや、有価物を多く含む廃棄品の取り扱いがありました。鉄スクラップ相場が前期より低水準となったことや前期の高利益率案件の反動により再生資源販売が伸び悩んだ結果、減収、減益となりました。

これらの結果、売上高は2,025,580千円（前期比3.4%減）、営業利益は237,033千円（同15.6%減）となりました。

#### ＜金属事業＞

金属スクラップ取扱量は74,484トン（うち当社工場でのスクラップの取扱量は58,642トン、残りは当社工場を介しない直送取引）となりました。鉄スクラップ相場の期中平均価格が前期を下回る水準となり減収となりましたが、非鉄金属相場の伸長や大型解体案件や設備撤去案件等から発生したスクラップに加工選別による付加価値をつけての販売が寄与し、増益となりました。

これらの結果、売上高は4,518,860千円（前期比10.1%減）、営業利益は203,222千円（同28.8%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産は8,105,242千円となり、前連結会計年度末に比べて1,768,140千円増加しました。流動資産は、受取手形、売掛金及び契約資産の増加等により、前連結会計年度末に比べて86,691千円増加の3,647,206千円となりました。固定資産は、土地の増加等により、前連結会計年度末に比べて1,681,448千円増加の4,458,035千円となりました。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債は2,957,663千円となり、前連結会計年度末に比べて1,154,753千円増加しました。流動負債は、未払法人税等が減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて30,041千円減少の1,358,659千円となりました。固定負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べて1,184,794千円増加の1,599,003千円となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べて613,386千円増加し、5,147,578千円となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ653,463千円減少し1,529,575千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は71,726千円となりました。これは主に、資金の増加として、税金等調整前当期純利益795,817千円、減価償却費343,936千円等があった一方、資金の減少として、売上債権の増加額614,686千円、法人税等の支払額342,424千円等があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は1,443,388千円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,436,992千円等によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、得られた資金は718,198千円となりました。これは、長期借入金の借入による収入900,000千円等によるものであります。

### (4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、企業による生産活動や、設備更新の需要は徐々に回復に向かうと予想しています。また、鉄スクラップ等の相場については、大幅な変動はないものと予想しています。

かかる状況下、当社は引き続き、解体事業を成長エンジンとして、金属事業と環境事業とのシナジーを実現しつつ、あらゆるニーズに対してきめ細かく効率的なサービスを提供することにより収益の増加を目指してまいります。

以上より、2026年12月期の連結業績予想は、売上高10,500百万円（前期比4.9%増）、営業利益800百万円（同24.4%増）、経常利益778百万円（同17.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益524百万円（同12.4%減）を見込んでおります。

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性、および期間比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	2,261,551	1,672,900
受取手形、売掛金及び契約資産	1,093,066	1,721,953
商品及び製品	3,774	552
仕掛品	2,115	7,622
原材料及び貯蔵品	114,181	137,838
未成工事支出金	30,573	16,674
その他	55,362	89,828
貸倒引当金	△110	△162
<b>流動資産合計</b>	<b>3,560,515</b>	<b>3,647,206</b>
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物 (純額)	366,352	389,250
機械装置及び運搬具 (純額)	663,303	750,493
最終処分場 (純額)	66,825	67,669
土地	869,768	1,949,965
リース資産 (純額)	97,809	460,510
建設仮勘定	20,032	19,176
その他	47,072	43,828
<b>有形固定資産合計</b>	<b>2,131,163</b>	<b>3,680,893</b>
<b>無形固定資産</b>		
その他	34,193	23,105
<b>無形固定資産合計</b>	<b>34,193</b>	<b>23,105</b>
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	438,308	564,522
保険積立金	119,435	117,024
繰延税金資産	121	22,823
その他	53,363	49,665
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>611,228</b>	<b>754,036</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>2,776,586</b>	<b>4,458,035</b>
<b>資産合計</b>	<b>6,337,101</b>	<b>8,105,242</b>

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金	365,462	434,573
工事未払金	168,294	162,398
短期借入金	100,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	108,760	94,276
リース債務	28,983	80,203
未払金	88,132	68,423
未払法人税等	215,343	65,564
契約負債	1,229	25,098
賞与引当金	19,129	22,100
その他	293,365	206,019
<b>流動負債合計</b>	<b>1,388,701</b>	<b>1,358,659</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	4,300	801,694
リース債務	3,345	336,291
繰延税金負債	34,038	73,104
役員退職慰労引当金	331,596	345,001
退職給付に係る負債	12,126	12,251
資産除去債務	28,800	30,660
<b>固定負債合計</b>	<b>414,208</b>	<b>1,599,003</b>
<b>負債合計</b>	<b>1,802,909</b>	<b>2,957,663</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>130,598</b>	<b>130,598</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>945,418</b>	<b>954,794</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>3,521,422</b>	<b>4,017,178</b>
<b>自己株式</b>	<b>△184,864</b>	<b>△188,011</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>4,412,574</b>	<b>4,914,559</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>121,618</b>	<b>207,581</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>121,618</b>	<b>207,581</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>—</b>	<b>25,437</b>
<b>純資産合計</b>	<b>4,534,192</b>	<b>5,147,578</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>6,337,101</b>	<b>8,105,242</b>

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## (連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
売上高	9,656,672	10,005,640
売上原価	7,802,978	8,217,105
売上総利益	1,853,694	1,788,534
販売費及び一般管理費	1,055,142	1,145,417
営業利益	798,551	643,117
営業外収益		
受取利息	79	1,163
受取配当金	9,724	11,395
受取手数料	4,250	3,463
受取保険金	4,416	4,101
受取補償金	5,800	5,500
その他	5,578	7,746
営業外収益合計	29,848	33,371
営業外費用		
支払利息	2,630	10,668
支払補償費	1,627	—
自己株式取得費用	216	30
その他	41	200
営業外費用合計	4,515	10,899
経常利益	823,883	665,589
特別利益		
固定資産売却益	1,368	2,011
受取保険金	—	77,650
負ののれん発生益	—	62,581
特別利益合計	1,368	142,244
特別損失		
固定資産除却損	2,941	135
弔慰金	—	11,880
特別損失合計	2,941	12,015
税金等調整前当期純利益	822,310	795,817
法人税、住民税及び事業税	305,634	206,541
法人税等調整額	△3,722	△21,504
法人税等合計	301,912	185,037
当期純利益	520,398	610,780
非支配株主に帰属する当期純利益	—	12,311
親会社株主に帰属する当期純利益	520,398	598,469

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
当期純利益	520,398	610,780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	102,719	85,963
その他の包括利益合計	102,719	85,963
包括利益	623,118	696,744
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	623,118	684,433
非支配株主に係る包括利益	—	12,311

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	130,598	945,418	3,092,051	△160,193	4,007,874
当期変動額					
剰余金の配当			△91,028		△91,028
連結子会社株式の取得による持分の増減					
親会社株主に帰属する当期純利益			520,398		520,398
自己株式の取得				△24,670	△24,670
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	429,370	△24,670	404,699
当期末残高	130,598	945,418	3,521,422	△184,864	4,412,574

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	18,898	18,898	4,026,772
当期変動額			
剰余金の配当			△91,028
連結子会社株式の取得による持分の増減			
親会社株主に帰属する当期純利益			520,398
自己株式の取得			△24,670
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	102,719	102,719	102,719
当期変動額合計	102,719	102,719	507,419
当期末残高	121,618	121,618	4,534,192

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	130,598	945,418	3,521,422	△184,864	4,412,574
当期変動額					
剰余金の配当			△105,261		△105,261
連結子会社株式の取得による持分の増減		9,376	2,547		11,923
親会社株主に帰属する当期純利益			598,469		598,469
自己株式の取得				△3,147	△3,147
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	9,376	495,756	△3,147	501,985
当期末残高	130,598	954,794	4,017,178	△188,011	4,914,559

	その他の包括利益累計額		非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	121,618	121,618	—	4,534,192
当期変動額				
剰余金の配当				△105,261
連結子会社株式の取得による持分の増減			13,126	25,049
親会社株主に帰属する当期純利益				598,469
自己株式の取得				△3,147
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	85,963	85,963	12,311	98,274
当期変動額合計	85,963	85,963	25,437	613,385
当期末残高	207,581	207,581	25,437	5,147,578

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	822,310	795,817
減価償却費	287,623	343,936
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△48	51
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,388	2,970
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	195	125
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	21,383	13,404
受取利息及び受取配当金	△9,804	△12,559
支払利息	2,630	10,668
固定資産除売却損益(△は益)	1,573	10,004
売上債権の増減額(△は増加)	76,884	△614,686
棚卸資産の増減額(△は増加)	7,283	△1,174
仕入債務の増減額(△は減少)	△141,380	54,518
未払金の増減額(△は減少)	9,219	△103,503
契約負債の増減額(△は減少)	△5,451	16,884
受取保険金	△4,416	△81,752
負ののれん発生益	—	△62,581
その他	75,214	△39,892
小計	1,144,608	332,231
利息及び配当金の受取額	9,796	12,550
利息の支払額	△2,783	△12,382
保険金の受取額	4,416	81,752
法人税等の支払額	△223,652	△342,424
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>932,384</b>	<b>71,726</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△30,000	△90,000
定期預金の払戻による収入	30,213	30,000
有形固定資産の取得による支出	△220,965	△1,436,992
有形固定資産の売却による収入	—	5,647
有形固定資産の除却による支出	△593	—
無形固定資産の取得による支出	△8,924	△339
投資有価証券の取得による支出	△2,020	△2,382
保険積立金の積立による支出	△7,478	△6,957
保険積立金の解約による収入	—	9,368
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	47,514
その他	70	753
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△239,698</b>	<b>△1,443,388</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	900,000
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	100,000
長期借入金の返済による支出	△21,474	△117,090
リース債務の返済による支出	△28,327	△56,048
自己株式の取得による支出	△24,670	△3,147
配当金の支払額	△90,865	△105,516
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△165,338</b>	<b>718,198</b>
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	527,348	△653,463
現金及び現金同等物の期首残高	1,655,689	2,183,038
現金及び現金同等物の期末残高	2,183,038	1,529,575

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結貸借対照表に関する注記)

※1 「受取手形、売掛金及び契約資産」のうち、顧客との契約から生じた債権及び契約資産の金額は、連結財務諸表「注記事項（収益認識関係）3. (1) 契約資産及び契約負債の残高等」に記載しています。

## ※2 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
建物及び構築物	27,292千円	24,830千円
土地	333,000	333,000
計	360,292	357,830

担保付債務は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
1年内返済予定の長期借入金	8,760千円	4,300千円
長期借入金	4,300	—
計	13,060	4,300

## ※3 有形固定資産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
有形固定資産の減価償却累計額	2,460,189千円	3,218,624千円

## ※4 最終処分場勘定

最終処分場勘定について、廃棄物の最終処分を行う目的で取得した土地代金、当該土地取得に要した費用、建設費用及び資産除去債務に対する除去費用を計上しております。また当該勘定科目は、廃棄物の埋立量に基づいて償却しております。

## ※5 期末日満期手形等

期末日満期手形の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。

なお、当連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形等が期末残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
受取手形	5,586千円	1,954千円

## ※6 当座貸越契約

当社は、資金調達の機動性及び安定性の確保を図るため、取引金融機関3行と当座貸越契約を締結しております。これらの契約に基づく連結会計年度末における借入未実行残高は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当連結会計年度 (2025年12月31日)
当座貸越極度額の総額	600,000千円	600,000千円
借入実行残高	100,000	100,000
差引額	500,000	500,000

## (連結損益計算書に関する注記)

## ※1 顧客との契約から生じる収益

売上高については、顧客との契約から生じる収益及びその他の収益を区分して記載しておりません。顧客との契約から生じる収益は、連結財務諸表「注記事項（セグメント情報等）3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報」に記載しておりますので、注記を省略しております。

## ※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
役員報酬	108,624千円	143,673千円
給料手当	244,720	304,877
賞与引当金繰入額	7,852	9,184
退職給付費用	5,775	6,019
役員退職慰労引当金繰入額	21,383	16,629

## ※3 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
機械装置及び運搬具	1,368千円	2,011千円
計	1,368	2,011

## ※4 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
建物及び構築物	742千円	一千円
機械装置及び運搬具	29	0
その他	2,170	135
計	2,941	135

## (セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

## 1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、建築構造物等の撤去及び解体工事を行う「解体事業」、産業廃棄物収集運搬及び中間処理並びに再生資源化を行う「環境事業」、鉄・非鉄スクラップの仕入れから加工、販売を行う「金属事業」の3つの事業セグメントから構成されております。

従って、当社グループは当該事業別のセグメントから構成されており「解体事業」「環境事業」「金属事業」の3つを報告セグメントとしております。

## 2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、連結損益計算書の営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

なお、負債については、内部管理上、報告セグメントに配分していないため、記載しておりません。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
 前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
一時点で移転される財・サービス	734,066	2,097,393	5,026,903	7,858,363	—	7,858,363
一定の期間にわたり移転される財・サービス	1,798,309	—	—	1,798,309	—	1,798,309
顧客との契約から生じる収益	2,532,376	2,097,393	5,026,903	9,656,672	—	9,656,672
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	2,532,376	2,097,393	5,026,903	9,656,672	—	9,656,672
セグメント間の内部売上高又は振替高	779,553	359,210	44,147	1,182,911	△1,182,911	—
計	3,311,929	2,456,604	5,071,050	10,839,583	△1,182,911	9,656,672
セグメント利益	360,029	280,722	157,798	798,551	—	798,551
セグメント資産	347,646	1,227,237	741,119	2,316,003	4,021,098	6,337,101
その他の項目						
減価償却費	99,780	141,828	46,015	287,623	—	287,623
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	57,040	123,038	92,511	272,589	—	272,589

(注) 1. セグメント資産の調整額4,021,098千円は全社資産であり、現金及び預金、投資有価証券等であります。

2. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	解体事業	環境事業	金属事業	計		
売上高						
一時点で移転される財・ サービス	957,632	2,025,580	4,518,860	7,502,072	—	7,502,072
一定の期間にわたり移転される 財・サービス	2,503,567	—	—	2,503,567	—	2,503,567
顧客との契約から生じる収益	3,461,199	2,025,580	4,518,860	10,005,640	—	10,005,640
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,461,199	2,025,580	4,518,860	10,005,640	—	10,005,640
セグメント間の内部売上高又は 振替高	829,092	308,593	37,319	1,175,005	△1,175,005	—
計	4,290,291	2,334,174	4,556,179	11,180,645	△1,175,005	10,005,640
セグメント利益	202,861	237,033	203,222	643,117	—	643,117
セグメント資産	775,847	2,298,401	792,436	3,866,685	4,238,556	8,105,242
その他の項目						
減価償却費	146,715	148,079	49,141	343,936	—	343,936
有形固定資産及び無形固定資産 の増加額	465,812	1,230,871	85,383	1,782,067	—	1,782,067

(注) 1. セグメント資産の調整額4,238,556千円は全社資産であり、現金及び預金、投資有価証券等であります。

2. セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## 【関連情報】

前連結会計年度(自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	解体事業	環境事業	金属事業	合計
外部顧客への売上高	2,532,376	2,097,393	5,026,903	9,656,672

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
株式会社ナベシヨー	2,161,562	金属事業・環境事業

当連結会計年度（自 2025年1月1日 至 2025年12月31日）

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	解体事業	環境事業	金属事業	合計
外部顧客への売上高	3,461,199	2,025,580	4,518,860	10,005,640

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

## 3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客に関する情報は、単一の外部顧客への売上高が、連結損益計算書の売上高の10%未満であるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

「解体事業」セグメントにおいて株式会社ミツエの株式を取得したことにより、62百万円の負ののれん発生益を計上しております。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、上記セグメント利益には含まれておりません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
1株当たり純資産額	1,378.42円	1,558.34円
1株当たり当期純利益	157.54円	182.05円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年1月1日 至 2024年12月31日)	当連結会計年度 (自 2025年1月1日 至 2025年12月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	520,398	598,469
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	520,398	598,469
普通株式の期中平均株式数(株)	3,303,171	3,287,294